

令和4年12月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(12月12日、13日、14日 3日間)

○12月12日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
きずなクラブ 吉田 洗龍	2 教育行政について	(1) 小中学校プールの現状と授業について	教育総務課 総合教育センター	1
		(2) 中学校における学校規則(ジャンパー等)について	教育指導課	3
		(3) 部活動の地域移行について	学校教育課	5
公明党 夏坂 修	3 教育行政について	(1) 不登校児童生徒の現状と対応について	教育指導課	7
		(2) 言語能力など学習の基盤となる資質・能力の育成について	教育指導課	8
		(3) 学校におけるてんかん治療薬プログラムの投与について	学校教育課	10
新緑・無所属の会 山名 文世	3 公立小中学校給食費について	(1) 無償化について	学校教育課	11
		(2) 保護者の負担について	学校教育課	12

○12月13日(火)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
新緑・無所属の会 吉田 淳一	1 教育行政について	(1) 中学校の性教育の現状と課題について	教育指導課	13
		(2) 中学校への産婦人科校医の配置について	学校教育課	14
きずなクラブ 田名部 裕美	1 子育て世帯の負担軽減について	(1) 私立高校入学金の先取りについて	学校教育課	15
		(2) 多子世帯の支援について		
		ウ 第3子以降の学校給食費無償化について	学校教育課	17
無所属 上条 幸哉	3 教育行政について	新井田地区への歴史伝承コーナーの設置について	社会教育課	18

○12月14日(水)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
日本共産党議員団 久保 しょう	1 子育て支援について	(1) 学校給食費の無料化について	学校教育課	19
公明党 高橋 正人	3 学校教育のデジタル化の推進について	(1) 保護者との連絡ツールに関する現状と課題について	総合教育センター	20
		(2) 一人一台端末の家庭への持ち帰りに関する現状と課題について	総合教育センター	21
新緑・無所属の会 伊藤 圓子	4 ヤングケアラーへの支援について	(4) ヤングケアラーに関する研修等について	教育指導課	23
日本共産党議員団 苫米地 あつ子	3 教員不足への対応について	産・育休代替教員の先行配置について	学校教育課	24

質問者(議員名)	吉田 洸龍 議員
発言事項	2 教育行政について
発言の要旨	(1) 小中学校プールの現状と授業について
質問内容	小中学校プールの老朽化の現状、修繕についての考え方及び学校プールの在り方について伺いたい。また、水泳授業の必要性、来年度の実施の可否について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p><小中学校プールの現状について></p> <p>○現在、水泳授業において自校のプールを使用している学校は、小学校 27 校、中学校 12 校の合計 39 校ある。プール施設のない学校については、近隣の学校プールの共同使用や南部山温水プール・南郷屋内プールなどを活用し、水泳授業を行っている。</p> <p>○現在、使用しているプールのうち最も古いプールは建設から 57 年経過、新しいものでも 29 年経過しており、市内全体の平均経過年数は約 44 年で、いずれのプールにおいても老朽化が進んでいる状況である。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3 年間水泳授業を中止していたが、施設の維持管理については、毎年プールの水抜き・清掃、ろ過機などの機器の運転、プール本体の補修などを行い、水泳授業再開時に使用できるよう万全を期している。</p> <p>○今後もプールを安全に使用できるよう必要に応じて修繕を行っていくが、将来、老朽化が進みプールの使用ができなくなることが想定されることから、学校プールの在り方については、他市町村の動向等を注視しながら研究していく。</p> <p><プール授業について></p> <p>○水泳の学習は、水に親しむ楽しさや喜びを味わうことができる運動であるとともに、水の危険から自身や他者の身を守るために大変意義のある学習だと認識している。</p> <p>○児童生徒にとって、水泳の学習はとても楽しみにしている学習活動の一つであることから、市教委としては、健康と安全を第一に考え、感染防止対策を講じながら、来年度は実施したいと考えている。</p>
担当課	教育総務課・総合教育センター



◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>老朽化が進み今後プールが使用できなくなる可能性があるという現状については、理解できるが、子供たちの水と接する機会が失われることのないよう、民間プールの活用など、横のつながりをもって検討してもらいたい。</p> <p>来年度は、水泳授業の中止ではなく感染対策等を講じながら、できる限り再開するよう努めてもらいたい。</p>

質問者(議員名)	吉田 洸龍 議員
発言事項	2 教育行政について
発言の要旨	(2) 中学校における学校規則（ジャンパー等）について
質問内容	学校規則の現状と認識について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○校則については、令和4年12月文部科学省が改訂した生徒指導提要において、各学校が教育目標を実現していく過程において、児童生徒の発達段階や学校、地域の状況、時代の変化等を踏まえて、最終的には校長により制定されるものと示されている。</p> <p>○市内の多くの学校では、「校則」ではなく、「学校生活の約束事や心得」等の名称によって、服装や髪型などのきまりを定め、適宜、見直しを進めている。</p> <p>○市教委では、見直しに関する各学校の取組事例を、校長会や学校訪問を通じて紹介し、情報共有を図るなどして、各学校の取組を支援している。</p> <p>○各学校では、防寒着の色や形状を指定せず、機能性を重視したものを推奨している取組も多く見られるようになった。</p> <p>○学校における校則等の見直しについては、児童生徒が話し合う機会を設けたり、保護者にアンケートを実施したりするなどし、柔軟に対応していく必要がある。</p> <p>○市教委としては、各学校の校則等の見直しについて、状況を把握し、その内容を周知するなどして、各学校の校則等の見直しに関する取組を支援していく。</p>
担当課	教育指導課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                                                                                              |
| 質問内容(概要) | 校則について、校長の考え方で差が生じるのはおかしい。市内一律で揃えるなどの対応をする必要がある。すべて校長判断に委ねるのではなく、市教委が校則について取り決めたり、意見を出したりすることが重要であると考えている。                                                                                                                    |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                               |
| 答弁内容(概要) | <p>○校則については、文部科学省が改訂した生徒指導提要において、校長が制定するとなっており、市教委が、校則を一律に決めるのではなく、児童生徒が自主的、主体的に校則見直しの取組を進める必要があると考えている。</p> <p>○これまでも、各学校のよい取組を、校長会を通じて紹介しているが、強制はしていない状況である。</p> <p>○校則については、児童生徒、保護者の考えに委ねていくことを、市教委として、適宜、各学校に助言していく。</p> |

## ◎要望

| 要望の有無    | ■ 有      □ 無                                                                                                                          |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言内容(概要) | <p>校則を学校に託してよい部分と、そうではない部分があると思う。そもそも、防寒着の色を指定することは、間違いと感じている。</p> <p>校則について、国から通知された文書を、学校に周知するだけでなく、市教委としての意見を各学校に述べていくことを要望する。</p> |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 吉田 洸龍 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 発言の要旨    | (3) 部活動の地域移行について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 質問内容     | 小学校愛好会活動の現状と課題及び今後の愛好会活動における費用負担についての市教委としての認識を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委では、平成31年3月に「八戸市小学校スポーツ活動中学校運動部活動指針」を策定しており、当市における小学校の愛好会活動は、教員主体型から保護者主体型等への移行が進んでいる。</p> <p>○現在は、指針に沿って地域、保護者、学校が連携した運営がなされているものと認識している。</p> <p>○一方で、保護者の費用負担の問題をはじめ、保護者の見守り活動にともなう負担、指導者の確保等の課題が生じていることは承知している。</p> <p>○費用負担の問題については、愛好会活動に係る保護者の費用負担の軽減を図るために、PTAが会員の同意を得てその費用を負担もしくは補助しているところもあると伺っている。</p> <p>○しかし、PTAによる補助が得られなくなった場合における保護者の負担の在り方については、児童の望ましいスポーツ・文化活動環境を整えていく観点から、まずは愛好会において検討していくことが必要と考えている。</p> <p>○現在、当市では、休日の中学校部活動の地域移行に関する検討を進めており、令和5年度、市の附属機関として「(仮称)八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会」を設置することを目指している。</p> <p>○その中で、保護者の負担軽減のための方策を含めた諸問題について検討することも予定しており、小学校愛好会活動においても適用できる方策がないか研究していく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

## ◎再質問

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 質問内容(概要) | 中学校部活動の地域移行に合わせて小学校の愛好会活動も同じように総合型スポーツクラブ等への地域移行を進めるべきではないかと考えるが、市長の考えを伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                    |
| 答弁内容(概要) | <p>○当市の小学校における愛好会活動は、各団体ごとに規約を制定し自主的に運営されている。</p> <p>○一方で、休日とはいえ中学校部活動の地域移行を進めるにあたっては、多くの課題があると認識している。</p> <p>○既に自主的に運営されている小学校愛好会活動を、これから新たに体制づくりをしていかなければならない中学校部活動と同じように進めていくことは、現段階では難しいものと考えている。</p> <p>○教育長答弁のとおり、まずは当市における中学生の地域スポーツ・文化活動の在り方についての検討を進めることとし、その中で小学校愛好会活動にも適用できる方策がないか研究していくのがよいと考えている。</p> |

## ◎要望

|          |                                                                                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                         |
| 発言内容(概要) | <p>(小学校愛好会活動の運営について)途中からやり方を変えていくことはそこまで難しいとは思わない。</p> <p>小・中別々のやり方で考えることが問題を大きくしている。</p> <p>各スポーツ協会等と連携を密にして進めてほしい。</p> |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 発言事項     | 3 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 発言の要旨    | (1) 不登校児童生徒の現状と対応について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 質問内容     | 昨年度の増加の背景及び不登校児童生徒への学びの場の確保や居場所づくりの関わり方について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁内容(概要) | <p>○「令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、本市における1,000人あたりの不登校児童生徒数は、25.9人で、全国、県と同様に増加している状況である。</p> <p>○市教委では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための学級閉鎖等により、生活リズムが乱れたこと、学校行事等が制限され、交友関係をうまく構築できず、不安や悩みを抱いたことなどが増加の背景にあると捉えている。</p> <p>○各学校では、学びの場の一つとして、校内やこども支援センター内にある適応指導教室に通ったり、1人1台端末を通じて、教室からオンライン配信された授業に参加している児童生徒もいる。</p> <p>○また、オンライン上で学級担任や友達と交流することで、安心できる居場所づくりにつながった児童生徒もいる。</p> <p>○市教委としては、今後も、各学校が不登校児童生徒に寄り添った温かい雰囲気のある居場所となるよう、「安全・安心で魅力ある学校づくり」を推進していく。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

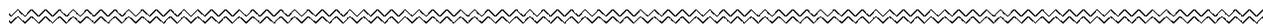
## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言事項     | 3 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言の要旨    | (2) 言語能力など学習の基盤となる資質・能力の育成について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 質問内容     | 言語能力など学習の基盤となる資質・能力の育成について、取組内容とその成果を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 答弁内容(概要) | <p>○学習指導要領では、各教科の学習の基盤となる資質・能力として、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を挙げている。</p> <p>○グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、インターネットや SNS が急速に普及し、多種多様な情報が子供たちを取り巻いている。</p> <p>○このように情報化が進展した社会で子供たちが生きていくためには、情報を取捨選択するとともに、言葉で情報を正しく理解したり、他者とのコミュニケーションを円滑にしたりする言語能力を身に付けることが大切であり、学校教育は、それを育成するための重要な役割を担っている。</p> <p>○言語能力を育成するためには、国語科を要としつつ、全ての教科等において、それぞれの特質に応じた言語活動の充実を図り、教育活動全体で取り組んでいくことが求められる。</p> <p>○市教委では、言語能力をはじめ、学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「学校教育指導の方針と重点」に基づき、学校訪問を通して、各学校の取組を把握するとともに、授業改善や授業力向上に向けた指導助言を行っている。</p> <p>○各学校では、児童生徒が主体的に課題を解決する問題解決的な学習、自然体験や社会体験を通じた学習などにより、児童生徒の言語能力の育成を図っている。</p> <p>○実際の授業では、1人1台端末を活用しながら考えを共有・発信したり、一人一人の考えを可視化する方法を工夫したり、また、身体表現によって思いを伝えたりするなど、コロナ禍で学習活動は制限されたものの、多様な表現方法が見られるようになってきた。</p> <p>○その結果、表現することに苦手意識をもっていた児童生徒も進んで交流し、自分の言葉で考えを伝え合う場面が見られるようになり、言語活動の工夫が、児童生徒の言語能力の向上につながっていると考える。</p> <p>○市教委としては、今後も、児童生徒の言語能力を含めた資質・能力の育成を目指した授業づくりを支援していく。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |



## ◎再質問

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                                                                                                                                                               |
| 質問内容(概要) | コロナ禍によって、児童生徒の言語能力の低下が急速に進んでいるという指摘がある。このことについて、当市の児童生徒の現状について教育長の所見を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                     |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校生活の大半を、マスクをつけたままで過ごしたり、密集や密接を避けるために学習活動が制限されたりするなど、児童生徒を取り巻く環境はコロナ禍によって一変した。</p> <p>○このことが、全国的な傾向として、児童生徒の言語環境や言語能力の育成に影響を及ぼしていることは承知している。</p> <p>○児童生徒が自分の考えをまとめたり、友達の考えを受け止めながら自分の思いを伝えたりするためには、言葉の役割に負うところが大きいと捉えている。</p> <p>○当市においても、言葉を使って理解したり表現したりする力の向上は、重要な課題の一つとして受け止めている。</p> |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 発言事項     | 3 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言の要旨    | (3) 学校におけるてんかん治療薬ブコラムの投与について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 質問内容     | 学校において児童生徒がてんかん発作を起こした場合のこれまでの対応と、事務連絡周知に伴う今後の対応について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 答弁内容(概要) | <p>○現在、市立小・中学校の複数の学校において、てんかんと診断されている児童生徒が在籍している。</p> <p>○てんかんの発作は、症状が様々あり、周囲には気づかれない軽く瞬間的なものから、一時的に意識がなくなり倒れるものまでである。</p> <p>○そのうち、小児で最も多く見られるのは脳が興奮して起こる「全般発作」で、意識を失い全身が硬直する発作と表情がなくなり動作を停止する発作があり、いずれも突然起こり激しい身体的症状や脱力症状が現れる。</p> <p>○各学校では、児童生徒と関わる全職員が、てんかんについての共通理解を図るとともに、てんかん発作を起こした時の対処方法についても情報を共有して、対応している。</p> <p>○学校で発作が起きた際は、まず安全な場所に移動させ、頭や手足を保護して発作がおさまるまで見守ることを基本とし、さらに、発作の様子や時間を観察して保護者に連絡することとしている。</p> <p>○また、学校で初めて発作を起こした場合や、発作が10分以上続く場合は、救急車を要請することとしている。</p> <p>○学校におけるてんかん発作時のブコラムの投与については、文部科学省が発出した事務連絡を受け、市教委では7月28日付けで各小・中学校宛に通知したところである。</p> <p>○現時点で市立小・中学校にはブコラムを処方されている児童生徒がいないことから、これまでのところ、今般の通知を受けて対応に変化があった学校はない。</p> <p>○市教委では今後、ブコラムを児童生徒が処方された場合の対応及び投与する際の留意事項等について研修の機会を設けるほか、養護教諭を中心に学校が学校医や主治医と緊密に連携し、対応できるよう指導助言に努めていく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	山名 文世 議員
発言事項	3 公立小中学校給食費について
発言の要旨	(1) 無償化について
質問内容	公立小中学校給食費の無償化をどのように考えるか伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○小中学校の児童生徒にとっての学校給食の重要性については、教育委員会が策定した「八戸市学校給食基本計画」の理念において、子どもたちに豊かな心と健やかな体などの生きる力をはぐくむものであり、学校給食の栄養バランスの取れた豊かな食事により、健全な心と身体を培う効果をもたらすことから、大変重要と認識している。</p> <p>○このことから、現下の物価高騰下においても、子どもたちへ栄養価の充足した学校給食を安定供給していくため、学校給食の物価高騰対策に優先的に取り組み、高騰分を市で負担している。</p> <p>○学校給食費の無償化については、保護者が負担する給食費負担金に代わる財源の安定的な確保が課題で、現時点で実施することは難しいという状況は変わらないものと考えている。</p> <p>○今後については、他都市の事例を調査研究していく。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

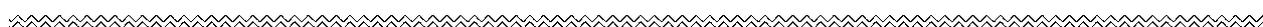
|          |                                                                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                  |
| 質問内容(概要) | 期間限定でも実施する考えはないか。                                                                                                                                 |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                   |
| 答弁内容(概要) | <p>○臨時交付金を使って期間限定で実施している自治体もあるが、臨時交付金を使えなくなったあとの対応に苦慮しているとの報道もある。</p> <p>○子育て支援について、学校給食以外にも様々あり、安定した財源が確保できれば一番いいが、総合的な判断の中で実施されていくものと考えている。</p> |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（記載方法）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 山名 文世 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 発言事項     | 3 公立小中学校給食費について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 発言の要旨    | (2) 保護者の負担について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 質問内容     | 八戸市の給食費は全国平均と比較して保護者の負担はどの程度のランクなのかを示していただきたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 答弁者      | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁内容(概要) | <p>○当市の給食費の金額は、1食あたり小学校260円、中学校315円としている。</p> <p>○給食費の県内の平均金額は、小学校が275円、中学校が306円であり、比較すると、当市が小学校で15円安く、中学校で9円高い。</p> <p>○県内自治体では、給食費の無償化を行っている自治体を除き、小学校が18自治体中2番目に、中学校が19自治体中7番目に安い金額となっている。</p> <p>○また、中核市のうち無償化実施など比較できない自治体を除く40市の平均金額は、小学校257円、中学校303円であり、比較すると、当市が小学校で3円、中学校で9円高くなっている。</p> <p>○この中核市40市の中では、小学校が25番目に中学校が30番目に安い金額となっている。</p> <p>○給食費の金額は、品数や使用する食材によっても違ってくるため、単純に一食あたりの金額だけでは比較できないところがあると認識している。</p> <p>○当市では、負担いただいている給食費により、主食、牛乳、主菜、副菜、汁物がそろった完全給食を実施しており、食材に地場産品を活用したり、献立に郷土食や行事食を取り入れるなど、学校給食を通し食文化の継承や食育にも注力している。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |



## ◎再質問

|          |                                                                                                 |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                |
| 質問内容(概要) | 給食費一食あたりの金額だけでは単純に比較できないということだが、給食費が安いところは品数が少なかったり食材が乏しかったりということになるのか。                         |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | ○現在の金額が適正かということについて、実際に提供されているものとの金額の比較は、自治体によって提供されている内容は異なるため、単純に比較はできない。                     |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 吉田 淳一 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 発言事項     | 1 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 発言の要旨    | (1) 中学校の性教育の現状と課題について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 質問内容     | 中学校の性教育の現状と課題について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 答弁内容(概要) | <p>○市立小・中学校では、国や県の方針に基づいて、性教育を「生き方に関する指導」としてとらえ、男女の体の変化や性感染症に関することだけでなく、憲法の平等権や男女共同参画、家族や家庭生活との関わりなども含めた、様々な学習指導が行われている。</p> <p>○加えて、市教委では、八戸市医師会の協力の下、平成14年度より「いのちを育む教育アドバイザー事業」を継続して実施し、今年度は産婦人科医6名と小児科医1名をアドバイザーとして委嘱している。</p> <p>○本事業では、アドバイザーである産婦人科医等が年に一度中学校を訪問し、講演会で性に関する専門的な指導を行うほか、性について悩みや不安があれば、随時相談を受ける体制を構築している。</p> <p>○講演会では、性行為や受精、妊娠、出産、感染症予防等に関する正しい知識について、医師という専門的な立場から話をいただき、保護者や教員のアンケートでは、「家庭では話題にできないことを教えていただきありがたい。」「生徒にとって、命の尊さに触れるかけがえのない体験になった。」などの声が多く寄せられている。</p> <p>○一方、性に関する価値観の多様化やメディアにおける性表現の氾濫など、生徒を取り巻く環境が変化していることから、平成30年度より講演会でLGBTや情報リテラシーについて触れていただくなど、課題に対応して随時内容を見直している。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>いのちを育む教育アドバイザー事業の意義は大きく、本事業をますます発展させていくことを願う。</p> <p>医師による講演を年1回ではなく、複数回実施することを要望する。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	吉田 淳一 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	(2) 中学校への産婦人科校医の配置について
質問内容	中学校に産婦人科校医を配置できないか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○当市では「いのちを育む教育アドバイザー事業」において、性に関する諸問題を反映した内容などを取り扱っているが、全国的には未成年者が性犯罪に巻き込まれる報道が後を絶たず、さらには、性感染症の増加や10代の人工妊娠中絶など、性に関する問題が深刻化していると見受けられることから、中学生に対する性に関する指導は、さらに重要度を増していると理解している。</p> <p>○産婦人科医による専門的な性に関する指導を行うことは、生徒が性に関わる諸問題に対して適切に判断し、対処できる資質や能力の育成に資すると考えている。</p> <p>○また、性に関する指導を行う教員の資質向上にもつながるものと考えている。</p> <p>○市教委としては、産婦人科医を学校医として配置することについて、現在実施している「いのちを育む教育アドバイザー事業」との関わり等を含め、今後、研究していく。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	1 子育て世帯の負担軽減について
発言の要旨	(1) 私立高校入学金の先取りについて
質問内容	①市長の所見を伺いたい。 ②市長として、私立高校に対し改善を働きかける考えがないか伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p><①市長の所見について></p> <p>○市内の私立高校の入学金は6万円から7万円程度であると伺っているが、議員御指摘のとおり、子育て世帯にとって私立高校の入学金は負担が大きいものと認識している。</p> <p>○以前、中学校長会が私立高校側に保護者からの声を申入れしたところ、変更の予定はない旨の回答を得ていたが、改めて確認したところ、現在においても変更の予定はないと伺っている。</p> <p>○また、市内の私立高校における入学金の納付期限については、各学校の判断で設定しているものであり、学校間で申し合わせを行っているものではないことも改めて確認している。</p> <p>○私立学校法では私立学校の自主性を重んじることが規定されており、各私立高校は学校法人自らの責任において運営されているものと認識している。</p> <p><②私立高校への働きかけについて></p> <p>○私立学校の所轄庁は県知事となっているため、改めて県の所管課に確認したところ、入学金の納期限は学則で定める事項ではなく、所轄庁として指導を行う根拠がないと伺っている。</p> <p>○従って、私立学校の自主性尊重を基盤とした私立学校法の趣旨を踏まえると、私立学校の自主性を阻害しかねない行政からの働きかけは難しいものと考えている。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問①

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	「私立高校入学金の先取り」について、東北6県、あるいは全国的に見ても、八戸市内の私立高校だけが揃って実施しているが、このような不合理なことを強いられている市内の子育て世帯のことを市長として率直にどう思うか。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○東北あるいは全国的に見て、そのような状況にあることは初めて知った。 ○私立高校における入学金の納付期限は、各私立高校あるいは設置者である学校法人が適切に判断すべきものと考えており、今後の動向を注視していく。 ○今回のことも含めて私立学校の在り方に、より関心を持つとともに、保護者の声を伝える方法も含め私立学校との関わり方について考えていく。

◎再質問②

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	各中学校において、私立高校入試の2次募集実施について周知しているか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○多くの中学校において、例年10月末に、3年生と保護者を対象とした進路説明会を実施しているが、そこでは各高校の募集要項をまとめたものを資料として配布し、私立高校入試の2次募集も含めた情報を提供している。 ○また、12月上旬には三者面談を実施し、志望校についての情報提供や意思確認に加えて、私立高校入試の2次募集にかかる費用や条件についても個別に説明している。

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	1 子育て世帯の負担軽減について
発言の要旨	(2) 多子世帯の支援について ウ 第3子以降の学校給食費無償化について
質問内容	多子世帯への支援として、第3子以降の学校給食費を無償化する考えはないか伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○全児童生徒を対象とした学校給食費の無償化をするためには、給食費負担金約8億5,000万円を市が負担することとなり、安定的な財源の確保が課題であることから、今現在実現は難しい、とこれまでも答弁してきた。</p> <p>○仮に、第3子以降の児童生徒を対象に無償化した場合の市の負担は、年間約8,500万円と試算している。</p> <p>○当市における現行の無償化の取り組みは、学校教育法第19条の「経済的理由により就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対しては、必要な援助を与えなければならない」という考えに沿い、経済的困窮世帯が対象の就学援助制度として行っており、令和3年度は全児童生徒の約17%にあたる約3,000人の給食費として、約1億4,900万円を市で負担している。</p> <p>○第3子以降の無償化については、現行の経済的困窮世帯を対象とした就学援助制度による無償化を行いつつ、他都市の事例を調査研究していく。</p>
担当課	学校教育課



◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>多子世帯はいくら節約をしても子どもにばかりお金がかかって大変だと伺っている。八戸市の出生数は20年前の半分程度になっている。これは市が今まで積極的に子育てへの経済的な支援に取り組んでこなかった結果ではないか。</p> <p>当市でも所得制限にかかわらず、第3子以降のすべての子どもに対しての保育料の無償化や給食費の無償化、将来的にも、たくさん子どもがいても市全体で応援していきますよという社会全体のメッセージ、産みたい方が経済的な不安なく産みやすくなるような抜本的な支援策を講じていただくことを要望する。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	3 教育行政について
発言の要旨	新井田地区への歴史伝承コーナーの設置について
質問内容	新井田地区の歴史を紹介する歴史伝承コーナーの設置について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○新井田地区では、縄文時代から江戸時代までの遺跡が確認され、特に南北朝から戦国時代の城跡である新田城が有名であり、領主の新田氏とともに当時の文献にも登場している。</p> <p>○また、地区住民が主体となって平成 17 年度から「新田城まつり」を開催しているほか、大館公民館が開催する新田城の講座には地区住民が多数参加するなど、郷土への興味・関心が非常に高いと認識している。</p> <p>○しかしながら、新田城は実態の不明な部分も多かったため、地元からの強い要望により、平成 30 年度から 3 か年の発掘調査を実施した結果、当時の様子の一部が解明され、地区住民にとっても地区の歴史をあらためて見直す契機になったと考えている。</p> <p>○本市としては、当地区への歴史伝承コーナーの設置は、子どもをはじめとする地区住民の郷土愛の醸成に非常に有効であることから、地区住民や来訪者が気軽に歴史を学習できるよう、設置場所や展示内容などのあり方を研究していく。</p>
担当課	社会教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	久保 しょう 議員
発言事項	1 子育て世帯について
発言の要旨	(1) 学校給食費の無料化について
質問内容	若者世代への子育て支援策として学校給食費を無料にする考えはないか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○学校給食費の無料化については、県内では青森市をはじめ、学校給食費の無料化を実施している自治体があり、このうち、一部の自治体においては、財源に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることは承知している。</p> <p>○当市においては、学校給食に関して新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖等の措置をとった場合や、児童生徒が出席停止となった場合の給食費を市で負担することに加え、食材費などの物価高騰分を市で負担することにより保護者の負担軽減を図っている。</p> <p>○学校給食費の無料化については、当市では就学援助制度により経済的困窮世帯への支援として行っておりますが、全児童生徒を対象とした無料化は、安定的な財源の確保が課題であることから、今現在、実現は難しいところであります。</p> <p>○市教委としては、学校給食費の無料化について今後も引き続き調査研究しながら、経済的な理由により支援を必要とする世帯に対しての支援を確実に行っていく。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	高橋 正人 議員
発言事項	3 学校教育のデジタル化の推進について
発言の要旨	(1) 保護者との連絡ツールに関する現状と課題について
質問内容	本市における保護者との連絡ツールの利用についての現状と課題について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では、令和4年2月、文部科学省から公表された「改訂版 全国の学校における働き方改革事例集」の中で取り上げられている内容から、取組可能な事例を研修講座等で紹介しながら、積極的な活用を促している。</p> <p>○各学校においては、「おたより配布」「欠席連絡」「アンケート」を、これまでの紙媒体によるやりとりから、無料で利用できる連絡ツールを使いデジタル化するなど、学校の現状を踏まえ、できることから取り組んでいる。</p> <p>○このような取組により、保護者にとっては、確実に手元に届くこと、ボタンを押すだけで簡単に回答できること、いつでもどこでも確認できることなど、確実性や利便性の良さが利点として挙げられている。</p> <p>○また、教員にとっても、印刷や集計に関する業務の負担軽減が図られているとの報告を受けている。</p> <p>○一方で、取組が進むにつれて、次の二つの課題も見えてきている。</p> <p>○一つ目は、利用目的に応じて複数の連絡ツールを利用していることである。</p> <p>○保護者、教員ともに複数の連絡ツールの更新情報を確認しなければならず、そのため、作業が煩雑となり、デジタル化した良さが十分に生かされていない状況がある。</p> <p>○二つ目は、個人情報の取扱いについて留意する必要があるということである。</p> <p>○連絡ツールの利用にあたって、氏名やメールアドレス等の個人情報を登録する必要がある場合には、情報漏洩が起こることも想定される。</p> <p>○市教委としては、以上の課題も踏まえ、安全で利便性に優れた統合型連絡ツールの利用について検討していく。</p>
担当課	総合教育センター

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	安全で利便性に優れた統合型連絡ツールの利用について検討してほしい。

質問者(議員名)	高橋 正人 議員
発言事項	3 学校教育のデジタル化の推進について
発言の要旨	(2) 一人一台端末の家庭への持ち帰りに関する現状と課題について
質問内容	一人一台端末の家庭への持ち帰りについての現状と課題について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○端末の持ち帰りについては、令和4年3月の文部科学省による通知「GIGA スクール構想の下で整備された学校における一人一台端末等の ICT 環境の活用に関する方針について」の中で、家庭学習への積極的な活用を図ることとされている。</p> <p>○本市の現状については、これまでに市内全ての小・中学校で端末の持ち帰りが実施されている。</p> <p>○具体的には、持ち帰った端末を使って、授業で学習したことに関連する内容を検索したり、作業途中の学習課題に取り組んだりするなどの活用事例が報告されている。</p> <p>○また、感染拡大防止のためにやむを得ず欠席している児童生徒に対して、日常的に授業のオンライン配信を行っており、児童生徒にとっては、欠席している間も学校とつながっている安心感があるとの声も聞いている。</p> <p>○一方で、これまでの活用状況から課題として、次の2点が挙げられる。</p> <p>○1点目は、安心・安全な利用のための環境整備についてである。</p> <p>○学校のネットワーク利用時は、セキュリティが担保されているが、家庭のネットワーク利用時には、必要最低限のセキュリティしか確保されておらず、不適切な利用についての事例も報告されている。</p> <p>○また、家庭での利用時間において問題があり、利用時間を制限してほしいとの要望も寄せられている。</p> <p>○課題の2点目は、デジタルドリル教材の家庭学習での効果的な活用についてである。</p> <p>○現在、デジタルドリル教材の活用は、授業の中に限定されている状況が多く、家庭学習では、あまり活用されていない状況である。</p> <p>○家庭学習においても、デジタルドリル教材を活用し、児童生徒が自らやりたい課題を選択して取り組むことは、個別最適な学びの実現に向けた有効な取組であることを、各学校へ再度周知するとともに、利用促進を図っていく必要があると考えている。</p> <p>○市教委としては、いつでもどこでも安心・安全に端末を利用できるよう、継続的に環境整備を進めるとともに、各学校における学校教育のデジタル化の推進に向けた取組を支援していく。</p>
担当課	総合教育センター



◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	一人一台端末の持ち帰りにおける効果的な活用を進めてほしい。

資料（提出様式）

質問者(議員名)	伊藤 圓子 議員
発言事項	4 ヤングケアラーへの支援について
発言の要旨	(4) ヤングケアラーに関する研修等について
質問内容	ヤングケアラーに対する教職員の認識と教職員向けの研修会の開催について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○学校生活において、児童生徒と接する時間が長く、心の変化に気づきやすい立場にある教職員こそ、ヤングケアラーに対する理解をより深めていく必要があると認識している。</p> <p>○市教委では、校長会等を通じて、ヤングケアラーについて各学校に周知を図ってきたところであり、学校からもヤングケアラーの恐れがある事案の報告等を受けている。</p> <p>○研修会の開催については、教職員がヤングケアラーについて理解を深めるためには、大変有効な取組の一つであると考えている。</p> <p>○市教委としては、今後、教職員の理解促進が図られるよう、生徒指導に関する研修講座等にヤングケアラーに関する内容を盛り込むなどして、各学校における教育相談体制の充実を図っていく。</p>
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	苫米地 あつ子 議員
発言事項	3 教員不足への対応について
発言の要旨	産・育休代替教員の先行配置について
質問内容	産前休暇・育児休業代替教員の先行配置に関わる市の考えを伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○産前休暇や育児休業の代替となる臨時的任用教員が配置可能となるのは、産休代替が産前休暇の2日前、育休代替が育児休業に入る日であるが、近年の教員不足により年度途中における当該教員の確保は難しい状況である。</p> <p>○当市においては、例年、産前休暇を取得する教員が15名前後いるが、今年度は現時点で11校11名が休暇を取得しており、そのうち6校6名の産休代替の臨時的任用教員が未配置となっている。</p> <p>○文部科学省は11月1日付けで、5月から7月までに産前休暇や育児休業に入る教員の代替となる臨時的任用教員について、人材を確保しやすい年度当初に前倒しで配置する場合、少人数指導などの加配分を柔軟に活用できる措置を来年度から実施する予定とする事務連絡を都道府県・政令指定都市に向けて発出した。</p> <p>○この措置により年度当初からの臨時的任用教員の配置が可能となることで、教員が確保しやすくなり、欠員の解消をとおして、学校の負担軽減につながるものと期待している。</p> <p>○今般の事務連絡について県教委へ確認したところ、現在、文部科学省が国に対して予算要求をしている段階であり、予算が成立した際の県としての対応を検討中とのことであった。</p> <p>○市教委としては、今回の措置が実施された場合、小・中学校における欠員の解消に向けて積極的に活用を検討していく。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 市で独自に財源を確保し、代替教員の年度当初からの配置ができるよう予算措置について検討いただきたい。                |

